

Ⅳ-1-(1) 子どもの森整備事業

○次世代を担う青少年に森林環境についての理解を深めてもらうため、子どもたちが気軽に遊び学べる森林の整備に支援を行いました。

(1) 子どもの森整備事業

流域名	事業主体	活動場所	事業内容
北部	1 後山元気クラブ	宇佐市	広葉樹植栽、下刈り、炭窯の建設（1基）
	2 ふるさとの自然を育てる会	豊後高田市	山林、川辺等にヤマザクラを植栽するとともに、広葉樹の育苗や人工林の再生・管理を行い、子どもたちの交流の場・自然学習空間づくりを行う。
	3 麻生活活性化センター運営委員会	宇佐市	子供たちが森の中で遊び学ぶための施設として、地域内でエコツアールートを設定する。
	4 如水保育園	中津市	園児にドンクリを採取させ、育てさせる。現在管理している「みんなの森」（900坪）を地域の親子とともに管理する。
中部	1 社会福祉法人ポプラの会 且の原保育園	大分市	保育園に隣接する広葉樹林に樹木ラベルや散歩道を整備
西部	1 栗野本村森林育成会	玖珠町	栗野地区にある環状列石周辺の森林において、森林の整備、遊歩道の設置等を行う。



子どもの森整備状況（且の原保育園）



子どもの森整備状況（栗野森林育成会）

(2) 森林環境教育拠点施設整備事業

九重青少年の家内に樹木博士認定コース（540m）を設置した。

IV-1-(2) 子どもの森林体験活動支援事業

○次世代を担う青少年に森林環境についての理解を深めてもらうため、NPO等による森林体験活動の支援を行いました。

(1) 子どもの森林体験活動支援事業

流域名	事業主体	活動場所	事業内容
北部	1 もみじ村	豊後高田市	森林教室、森の祭り、森の音楽祭、タケノコ掘り体験、シイタケ打ち体験など
	2 馬渡炭焼塾	国東市	子どもたちを対象とした炭焼体験活動及び技術の継承
	3 みんなで遊び場をつくらう会	中津市	竹や風倒木等、自然素材を使った遊具づくりを行う他、森林学習等を実施
	4 建福院の郷	豊後高田市	小学生による森林・林業実践活動の場の提供、炭焼き、椎茸栽培体験
	5 NPO自然の森づくりをすすめる会	豊後高田市	小中学校の近隣にある里山林を活用した森林体験（植樹、下刈り等）を行う。
	6 中津市地球温暖化対策協議会	中津市	特に旧中津市内の子ども達を対象に、実際に森林を訪れ、森林に触れる活動「森の学校」を実施する。
	7 こしき岩炭焼塾	杵築市	子どもたちを対象とした炭焼体験活動及び技術の継承炭焼窯の設置
	8 アクリ倶楽部	杵築市	炭焼き窯建設体験、炭焼き体験
	9 ABC野外教育センター	杵築市	自然素材を活用しながらのキャンプ場作りを通して、人と森との関わりについて学ぶ。
中部	1 大分市みどりの少年団ジュニアリーダー部会	日田市ほか	中学生を対象とした森林づくり活動の体験、木工体験、野外活動等
	2 緒環運営委員会	竹田市	遊歩道などを活用した子ども達に対する森林環境教育の実施。
	3 HIひろせ	大分市ほか	小学生を対象とした森林づくり活動の体験、木工体験、野外活動等
	4 市民活動団体リンクプラネット	大分市ほか	森林環境学習指導者養成セミナー受講者による、森林散策会、森に関するワークショップの開催
	5 南小学校跡地利用推進協議会	豊後大野市三重町	遊歩道などを活用した子どもたちに対する森林環境教育の実施
	6 大分大学福祉教育科学部学生地域協力隊	県内一円	小学生から大人までが参加して下刈り、間伐、植物観察などを実施
	7 NPO法人GIおおいた	大分市ほか	学童保育在籍児童を対象に、自然観察会、樹木ラベル付け等、森林自然体験学習を実施。
	8 臼杵市	臼杵市	市民ボランティアによる間伐等の市有林の整備や児童父兄を対象にした枝打ち等の森林体験学習により、森
西部	1 大鶴振興協議会	日田市	近隣小中学校の森林体験活動の一環として、子どもたちと畔倉山の自然ガイドマップを作成
	2 豊後自然塾	日田市	自然観察学習啓発パンフレットを作成し、学校等に配布するとともに、会が開催する自然観察会に参加を募り森林環境学習の必要性等を啓発する。
	3 山浦川・慈恩の滝ふる里づくり実行委員会	玖珠町	自然観察会の開催・樹木銘板の設置



下草刈体験状況



森林の役割を説明

(2) 森のオリンピック開催事業

23組69名参加

(3) 森の先生派遣事業

65名派遣 受講者1,298名（子ども1,117名、大人181名）

森の先生派遣一覧（平成20年度）

NO	派遣申請者	子供	大人	受講者数	活動内容	先生派遣人数
1	(社)別府青年会議所	36	12	48	森の中で樹木について学習 子どもたちがネームプレート付け	1
2	日田市立静修小学校	47	6	53	樹木・植物の名前とそれに関わる話 森林の果たす役割や大切さの話を紙芝居で学習	1
3	大分市立東植田小学校	99	4	103	小学校の校外学習 七瀬川公園周辺で、生物観察	8
4	大分市立横瀬西小学校	24	2	26	校庭の木・草花・生物観察 笹舟づくり等、葉っぱを使った遊び	2
4	大分市立横瀬西小学校	18	2	20	小学校の校外学習 木・草・生物の観察	2
5	明治校区青少年協議会	96	28	124	ネイチャーゲーム 聴診器による木の鼓動、木の観察	5
6	佐伯市立色宮小学校	42	8	50	小学校の多目的広場にて植物の観察 花・果物・森林の役割について学習	1
7	佐伯市立色宮小学校	43	15	58	自然観察。気候の違いによる樹木の違い。 海岸部との植物の違い。森林の役割の学習。	2
8	判田校区児童育成クラブ	38	5	43	地域の里山に行き、植物・動物・川の生物観察	3
9	三佐小学校家庭教育学級「ひまわり」	36	18	54	ネイチャーゲーム 植物・昆虫の観察	2
10	ガールスカウト25団	14	5	19	川の水の温度調べ・自然観察・ネイチャーゲーム 森林の役割や原生林の歴史の学習	2
11	サッポロビール(株)新九州工場	10	10	20	親子自然体験会にて、ネイチャーゲーム・動物あてゲーム・環境クイズ	2
12	咸宜放課後児童クラブ	51	0	51	自然環境の大切さを紙芝居で学習 木の鼓動を聴診器で聞く等のネイチャーゲーム	2
13	大分市立日岡小学校愛育会	10	10	20	ネイチャーゲーム 樹木の観察や葉っぱを使った楽器づくりなど	2
14	大分市立明治小学校	131	4	135	ネイチャーゲームを通じて校庭内の自然と親しむ	4
15	石城児童クラブ	11	3	14	高崎農村公園内で、視覚・聴覚・嗅覚をつかって身近な自然を観察	2
16	中津市立北部小学校	56	4	60	ネイチャーゲーム 自然観察・木の鼓動・落ち葉どんぐり拾い	2
17	大分市立東植田小学校	101	4	105	小学校の校外学習 七瀬川公園周辺で、生物観察	8
18	大分市東植田校区公民館	11	11	22	親子自然観察会にて 冬の生物の観察、高木・低木等の樹木の観察、冬芽の観察	3
19	めだか共同保育所	15	15	30	地域の自然を観察し、季節の移り変わりを観察	2
20	神崎小学校	16	3	19	高崎山の自然とそこに生息するサルの観察 秋の樹木・草花・昆虫の観察	1
21	大分市立春日町小学校	92	2	94	ネイチャーゲームを通じて神社内の秋を体感	3
22	大分市立川添小学校	64	3	67	森の観察・森の仕組みの話 木の実や葉を使って、工作遊び	2
23	日田市立静修小学校	35	5	40	丸山の森を歩きながら、樹木・植物の観察 シタケのコマ打ち	1
24	大分市立横瀬西小学校	21	2	23	校庭内の樹木の特徴を教してもらいながら、ネームプレート掛け。	2

IV-1-(3) みどりの少年団育成事業

○みどりの少年団等地域で活動している子ども達の見識を広げるため、世界自然遺産に登録された屋久島で、森林の大切さや、自然と人との関わりを学ぶ研修を実施しました。

場 所： 鹿児島県熊毛郡屋久島町

参加者： 36名（子ども30名、引率者6名）

日 程： 3泊4日

行 程： 千尋滝 = 屋久島環境文化研修センター = 屋久杉自然館 = 屋久杉ランド

塚崎タイドプール = 大川の滝観察 = 栗生マングローブ観察 = 中間ガジュマル観察

<子ども達の感想>

- ・大分に帰ってからも、地球のために頑張りたい。家族にもいろいろ教えて協力してもらいたい。（小6、男子）
- ・屋久島で学んだことをいろいろ話して、みんなで地球環境のことを話したい。（小6、女子）
- ・自然を大切にす暖かい気持ちを知った。（小6、女子）
- ・マングローブは多くの二酸化炭素を吸うことが解った。（小6、女子）



屋久杉ランド



屋久杉自然館



学習会



体験発表

IV-1-(4) 次代を担うエコキッズ育成事業

○大分県の美しい自然と快適な環境を将来の世代へ引き継いで行くため、次代を担う子ども達に対し、地球温暖化問題や二酸化炭素の吸収源としての森林機能について、野外体験活動をとおして学んでもらい、環境に対する意識の高い人材の育成を図ります。

併せて、身近な環境活動に取り組んでいる「こどもエコクラブ」の交流をこの野外体験活動を機会に図るとともに、新たな加入者の増加を進めることを目的としています。

開催日	場所	参加者（内子ども）	内容
7/29	別府市	45名（35名）	田んぼの生物調べ、温暖化と森林の役割・働き
8/25	由布市	74名（63名）	蘇れ！里山、温暖化と森林の役割・働き
10/5	日田市	51名（39名）	森で遊ぼう！、植林、温暖化と森林の役割・働き
11/16	杵築市	39名（24名）	エコハイキング、植林、温暖化と森林の役割・働き
	合計	209名（161名）	植林本数：約100本



内成地区の棚田で田んぼの生物調べをしました。13種類の植物が見つかりました。



地元自治委員から山の仕事を聞き、クヌギ林の手入れと虫取りを行いました。



バードコールの作成に挑戦しました。紙やすりで磨き、クルミオイルで磨くとぴかぴかに仕上がりました。



横岳を歩きながらエコクイズラリーを行い、コナラの植樹を行いました。

IV-1-(5) 親子でふれあう自然林調査事業

○自然公園内の自然林において、植生の現況、保全のための課題、適正な利用に向けた方策等の調査・研究を親子で行いました。

(1) 実施状況

①NPO法人 水辺に遊ぶ会				
月日	場所	参加者数		備考
9月20日	中津市山国町 憩いの森	親子	35	調査
11月22日	中津市山国町 中摩殿畑山	親子	32	調査
小計		延べ	67	
②NPO法人 大分環境カウンセラー協会				
月日	場所	参加者数		備考
7月27日	豊後高田市 熊野神社林他	親子	35	調査
10月19日	豊後高田市 猪群山	親子	29	調査
小計		延べ	64	
合計		延べ	131	



自然林調査



自然林調査

IV-2-(1) 森林環境学習指導者養成事業

○森林環境に関わるプログラムを体験することを通して、森林環境についての理解を深めるとともに、指導者として必要な要素を学習する。

(1) 実施内容

- ・講師 講師：角田 尚子氏 (国際理解教育センター-ERIC) ・足立 恵理氏 (国際理解教育センター-ERIC)
- ・受講者 16名
- ・研修期間及び内容

区分	実施月日	研修内容
第1回	平成20年 6/14 ～15	○自己紹介・アイスブレイク○学び合いの場での心がけ ○アクティビティ「木に何が必要か？」 ○アクティビティ「あなたの木の大きさは？」○森林環境学習指導者として必要な資質について○アクティビティを選択し、実践計画を立てる○立案した計画をファシリテートし合う○ふりかえり・検証
第2回	7/5 ～6	○第1回のふりかえり○アクティビティ「ゴー・フィッシュ」 ○アクティビティ「水の循環」○アクティビティ「自分の好きな木を探す」○プログラム作成（いくつかのアクティビティを組み合わせながら、実践してみたい流れをつくる）○作成したプログラムについての検証
第3回	10/4 ～15	○実践発表（受講生によるプログラム実践発表）○森林保全活動の推進についての講義・演習○身近なフィールドでの環境教育 ○リーダー認定証授与○全体のふりかえり

(2) 実施状況写真



小学生を対象とした実践活動



受講生による実践事例発表

IV-2-(2) 世代間の連携による環境教育推進事業の実施状況

○「大分県新環境教育・学習基本方針」の策定を受け、小・中・高等学校が連携した環境教育・学習を実践し、高校生の環境保全活動におけるリーダーとしての資質を養成するとともに、水質環境や土壌環境の保全にはたす森林の役割についての理解を深め、生態系の物質循環の上に成り立つ自然環境の大切さを学習する。

海洋科学高校、日田林工高校、宇佐産業科学高校を推進校として指定し実施した。

(日田林工高校の実施状況)

・小・中学生対象の環境教室

環境教室の内容	対象小学校	参加者数
土壌微生物の観察、紙のリサイクル実習	朝日小学校	111名
水生生物の採取、調査、水質調査	三苦小学校	74名
森林保全と環境保全の関係について講義	前津江中学校	43名
水質調査、間伐材を活用した小物づくり	台小学校	22名
間伐材を活用したプランターカバー製作	小野小学校	22名
森林土壌保水力の実験	石井小学校	21名

・地域の環境保全活動

環境保全活動の内容	実施校	参加者数
自然の森林づくりプロジェクト	日田林工高校	8名
日田千年あかり	日田林工高校	686名



日田林工高校が実施した環境教室

(高校間の連携による体験活動の状況)

学校名	場所	内容
海洋科学高校 日田林工高校	日田林工高校	竹炭の製造と水のろ過のしくみについての学習
日田林工高校 海洋科学高校	海洋科学高校	海と環境に関する講義 乗船、ロープワーク等の漁業体験
宇佐産業科学高校 日田林工高校	日田林工高校	腐葉土の形成についての学習、落葉広葉樹の植樹体験



高校間の連携 (植樹体験)



海洋科学高校 (ビーチクリーンアップ)

IV-2-(3) 森林体験学習促進事業

○森林体験学習推進校を指定し、外部人材を活用した森林での体験学習を通して児童生徒の森林に対する興味・関心を高め、森林環境保全への意識の涵養を図るとともに、県内の小・中学校への普及を図る。

(1) 推進校における森林体験学習

推進校	活動概要	延べ参加児童生徒数(人)
豊後高田市立香々地中学校	紅葉の植樹、森林探索、学校環境整備等	386
国東市立安岐中学校	登山、古代食づくり、おこわづくり等	471
津久見市立津久見小学校	ドングリの育成、炭作り、椎茸作り等	1,220
佐伯市立色宮小学校	身近な植物の観察、森林観察、沖黒島探検等	115
豊後大野市立三重第一小学校	森林散策、枝打ち作業、こま打ち体験等	409
日田市立静修小学校	森林観察、水質調査、ウソ作り等	303
計		2,904

①年間を通した森林環境学習及び森林環境保全活動の実施状況



樹木の名前と群落調べ
(豊後高田市立香々地中学校)



地元老人クラブとの登山
(国東市立安岐中学校)



故郷の木材を生かしたトールペインティング
(津久見市立津久見小学校)



九重で草木の特徴を観察
(佐伯市立色宮小学校)



里山での枝打ち作業
(豊後大野市立三重第一小学校)



「丸山の森」春の観察会
(日田市立静修小学校)

②外部人材を活用した森林体験活動の実施

森林インストラクター、「森の先生」等外部講師の参加人数 77名

(2) 森林体験学習推進会議

①専門家の助言を受けながら、森林体験学習のあり方について検討

②推進校の取組を県教育委員会のHP (<http://gimu.oita-ed.jp/>) で紹介